

はしもと新聞店

北方町商工会（支援した経営指導員：清水 優）
所在地：岐阜県本巣郡北方町長谷川西 1 丁目 3

- 代 表 者：橋本 益典
- 創 業：1998年 9 月（2024年 2 月に父の事業を承継）
- 業 種：新聞小売業
- 事 業 内 容：中日新聞の配達、折込チラシのデザイン提案

支援内容

新聞購読者が減少傾向にある中、廃業予定であった隣接地域の新聞販売店の買い取り資金にかかる相談を受けた。

商工会にて、買い取り予定店の取引先への支払い資金や従業員の継続雇用に必要な資金など、必要資金の洗い出しを実施した。事業者にとっては初めての融資の申し込みであったことから、公庫担当者には初期段階から相談し、その後の融資の手続きをスムーズに進めることができた。



はしもと新聞店店舗

支援成果

隣接の新聞配達エリアを獲得したことで売上・従業員数ともに倍となった。ただ、最も大きな成果は、成功体験と事業主であるという自覚を持てたことだ。事業者は、これまで父親が営む事業の専従者という立場で、現場を回すことにのみ注力していた。しかし、今回初めて事業資金を申し込み、数年先を見越した返済計画を立てたことで事業主であることの責任を自覚することができた。さらに、この融資が大きな成功体験として今後事業を行っていくうえでの自信につながった。



エリア拡大に伴い建設した新聞仕分け作業を行う作業場兼倉庫



新聞配達用のバイク

事業者 の声

父から事業承継した直後に隣接エリアの新聞販売店が廃業するため事業を吸収しないかという話がありました。融資は初めてで非常に不安でした。しかし、普段から色々な話をしており信頼できる経営指導員さんからの確かなアドバイスをいただき融資までの準備を整えることができたので、不安を払拭することができました。

新聞小売業はなかなか盛り上がりにくい業態だと感じています。そのため、今後は新聞小売以外の新たな売上の柱をつくりたいと考えています。夢は子どもが継ぎたいと想ってもらえるモノ・事業をつくりたいです。



事業者の橋本様

支援した 経営指導員 の声

事業者様とのコミュニケーションでは、紙に書いて状況を整理し、共有することに気をつけています。商工会へ相談に来られる方は何かしらの問題や不安を抱えています。今回の事例においては初めての融資ということで、事業者様は不安を抱えておられました。そこで、事業内容、課題、解決策等を紙にまとめ、事業者様と認識を共有しました。

マル経融資は、事業者様と一緒に経営状況の確認や見直しができる非常に良い制度だと感じています。融資を受けて終わりではなく、融資資金で事業を拡大し、順調に返済するための方策を事業者様としっかり検討することが大切だと思います。



北方町商工会 清水指導員

有限会社 橋詰信石油

多可町商工会（支援した経営指導員：金高 和彦）
所在地：兵庫県多可郡多可町加美区西脇141番地1

代 表 者：橋詰 浩征
創 業：1981年6月（2021年5月に先代から事業承継）
業 種：ガソリンスタンド、自動車整備業、自動車賃貸業
事 業 内 容：ガソリンスタンドの経営、自動車整備業、レンタカー

支援内容

事業承継後に整備工場の改修や新規設備投資の相談があったため、マル経融資を提案。融資手続の支援はもちろんのこと、補助金・助成金の提案、雇用保険や退職金制度などの労務アドバイスのほか、事業計画・資金繰り計画の策定支援を行った。また、事業承継は長期的な計画が重要であるため、株式や税務面の専門家紹介も実施した。更に、新事業に対する具体的なアドバイスや必要に応じた土業の紹介など、事業の各段階における必要な支援を継続して実施した。



ピット風景

支援成果

同社は自動車整備部門を強化し、レンタカーやカーリースといった新事業に進出したことで、より事業の幅が広がった。マル経融資による設備改修・導入により次のアクションに踏み出したことが売上の回復と財務基盤の安定化につながり、結果的に地域におけるサービス拡充や雇用創出に寄与している。

また、事業承継の経験をもとに、次世代（4代目後継者）へのスムーズな承継を見据え、組織や財務基盤の整備、人材育成にも積極的に取り組んでいる。



事務所

事業者 の声

事業承継は、単なるボタンタッチではありません。平成22年頃は資金繰りが厳しく、会社の存続すら危うい状況でした。事業承継後に設備改修資金等が必要になりましたが、金融機関の融資は条件が厳しく資金調達が課題となりました。商工会を通じてマル経融資を活用できたことが、再建への大きなきっかけとなりました。

事業承継にあたって必要なのは資金だけでなく、事業承継や経営改善に向けた心構えと準備だと思っています。既存顧客との信頼関係の維持や新事業の導入による顧客離れのリスクなどの課題にも直面し、「数字を読む力」や「利益・キャッシュフローに目を向ける経営感覚」の重要性を痛感しました。



橋詰代表

支援した 経営指導員 の声

前任と事業者の課題や経営状況などを共有したことで、タイムリーな助言や資金繰り支援、事業承継に関する具体的な準備にかかる継続的な支援を実施できたと感じています。指導員同士の連携により事業者との信頼関係が維持・強化され、指導員の質の向上にもつながり、結果的に円滑な事業承継に貢献できたと感じています。

今後も同様のケースに遭遇した際は、事業者それぞれの状況に応じて事業者の成長に寄り添い、的確かつ一貫した指導を心掛けていきたいと思っています。



多可町商工会 金高指導員